

報告事項 ム

平成32（2020）年度（2019年度実施）鳥取県公立学校教員採用候補者選考
試験実施要項の骨子について

このことについて、別紙のとおり定めましたので報告します。

平成31年3月15日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

平成32(2020)年度(2019年度実施)
鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について

平成31年3月14日
鳥取県教育委員会

このことについて、下記のとおり定めました。

なお、下記に記載のない事項については、平成31年4月25日(木)公表予定の鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項(以下「実施要項」という。)により定めます。

また、各試験区分の採用予定数並びに中学校教諭及び高等学校教諭に係る募集教科(科目等)については、決定次第、鳥取県教育委員会ホームページで公表します。

記

1 試験日程及び会場等

(1) 実施要項の交付及び出願期間

平成31年4月25日(木)～平成31(2019)年5月22日(水)

※インターネット申請

平成31年4月25日(木)～平成31(2019)年5月17日(金)

(2) 第一次選考試験

＜小学校教諭＞…平成31(2019)年6月30日(日) 鳥取会場及び関西会場

＜その他の試験区分＞…平成31(2019)年7月7日(日) 鳥取会場

(3) 第二次選考試験

平成31(2019)年8月31日(土)～平成31(2019)年9月8日(日)

2 受験資格

受験資格における年齢の制限を変更します。

【現行】52歳未満

【変更後】年齢制限を設けない(採用時に定年に達していない者)

3 一般選考における内容

(1) 試験内容

一般選考における試験内容は、次のとおりです。

＜小学校教諭、特別支援学校教諭＞

○第一次選考試験

一般教養(※1)、専門試験(小学校教諭にあつては国語、社会、数学、理科、英語の各教科及び教職教養に関する筆記試験(マークシート方式)、特別支援学校教諭にあつては特別支援教育及び教職教養に関する筆記試験)、適性検査(第二次選考試験において参考とする。)

○第二次選考試験

場面指導、専門試験(実技試験)、集団面接(グループワークを含む。)、個人面接

＜中学校教諭、高等学校教諭、養護教諭＞

○第一次選考試験

一般教養(※1)、専門試験(各試験区分・教科(科目等)及び教職教養に関する筆記試験に加え、一部試験区分・教科(科目等)において技能・実技試験を課す。)、適性検査(第二次選考試験において参考とする。)

○第二次選考試験

場面指導、集団面接(グループワークを含む。)、個人面接

※1…一般教養は、一般常識を問う筆記試験(マークシート方式)として内容、分量の見直しを行い実施します。

【参考】平成31年度選考試験試験内容（西日本豪雨による変更前の実施予定）

＜全試験区分＞

○第一次選考試験

一般教養（マークシート方式）、各試験区分・教科（科目等）に関する専門試験（※2）（教職教養を含む筆記試験及び一部試験区分・教科（科目等）において技能・実技試験を課す。）、場面指導、適性検査（第二次選考試験において参考とする。）

○第二次選考試験

集団面接（グループワークを含む。）、個人面接

※2…小学校教諭における専門試験の筆記試験はマークシート方式

(2) 併願

平成31年度選考試験において併願可能としていた小学校教諭志願者に係る中学校教諭技術の併願及び中学校教諭（技術以外）志願者に係る中学校教諭技術の併願は廃止します。なお、中学校教諭志願者に係る小学校教諭の併願は引き続き可能とします。

4 特別選考の新設

全試験区分において、特別選考「県内公立学校講師等を対象とした選考」及び「教職大学院修了者を対象とした選考」を新設します。採用予定数は、各試験区分の採用予定数に含まれます。

(1) 【新設】県内公立学校の講師等を対象とした選考

ア 対象者

次の①、②のいずれの要件も満たす者

①平成31年度鳥取県公立学校教員採用候補者第一次選考試験に合格し、第二次選考試験のすべてを受験した者で、当該試験と同一の試験区分・教科（科目等）に志願する者

②県内の市町村（学校組合）立又は県立の学校（小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、又は特別支援学校）に、平成29年4月1日から出願時までの間に、25月以上講師等（※3）としての在職期間（※4）がある者

※3 講師等…臨時的任用の常勤講師、養護助教諭、実習助手、寄宿舎指導員又は県教育委員会が任用する非常勤講師に限る。試験区分・教科（科目等）との関係は問わない。

※4 在職期間…任用の発令が1日でもあり在職した月は、1月とみなす。

イ 試験内容の特例

＜小学校教諭、特別支援学校教諭＞

第一次選考試験の全試験及び第二次選考試験の専門試験（実技試験）を免除

＜その他の試験区分＞

第一次選考試験の全試験を免除

(2) 【新設】教職大学院修了者を対象とした選考

ア 対象者

出願時点において、教職大学院を修了し、志願する試験区分、教科（科目等）に関する専修免許状を取得済みの者、又は、教職大学院在学中であり平成31（2019）年度中の修了見込み及び専修免許状の取得見込みが証明される者

イ 試験内容の特例

＜小学校教諭、特別支援学校教諭＞

第一次選考試験の全試験を免除

＜その他の試験区分＞

第一次選考試験の一般教養及び専門試験（筆記試験）を免除（専門試験において、技能・実技試験を課す試験区分、教科（科目等）においては、技能・実技試験を課す。）

(3) その他の特別選考

その他の特別選考については、平成31年度選考試験と同様に実施しますが、試験内容等の詳細は、実施要項により定めます。

5 その他

平成31年度選考試験における「B登載者」又は「一次免除資格者」並びに平成32（2020）年度選考試験における特別選考該当者のうち第一次選考試験が免除される者に係る適性検査は、第二次選考試験において実施します。